

# お寺の子ども会 西教寺進徳 だより

西教寺蔵本通支坊 2018. 9.9 呉市中央 7-7-13 Tel. 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

## 8月は夏休み合同子ども会でした。

去る八月二十一日、蔵本通支坊で夏休み合同子ども会が行われ、龍谷大学伝道部から「ゆいちゃん」と「としー」が来てくれました。昨年よりもさらに多い、過去最高三十六名が参加してくれました。



としーとゆいちゃん。

開会式ではおつとめとご話。よっしーが「共命（ぐみょう）之鳥」の話をしてくれました。胴体はひとつですが頭がふたつある鳥です。片方が右に行こうとしても残りの片方はそう思うとはかぎりません。ですから何をすることも思うようにいきません。ある時片方の頭が、残りの片方に毒をのませて殺そうとします。胴体はひとつですから、殺そうとした方も死ななければなりません。いのちはつながっている、支え合っているのです、というお話。

五チームに分かれて室内オリンピック。チーム名はライトブルー、カラフルチャー

室内オリンピック。



ム、フオートナイト、仏さまチーム。昼食後は、環境問題ワークショップ。地震はさておき、四十度を超える猛暑、豪雨、台風などは、地球が温暖化したことによるもの。それは自然にそうなるものではなく、IPCC（環境問題に関する世界的組織）によると九割が人間に起因している、共命之鳥のようにつながっているのです。この調子では子どもたちの将来が心配です。

最初に石橋純誓さん（省エネルギー指導委員、地球温暖化防止活動推進員・門

石橋純誓さん。



徒推進員）から、私たちができる脱温暖化のお話を聞きました。その次に、お寺



でんきを消してスローな午後を。キャンドルの灯りでフルートを演奏する飯井さん。



アロマキャンドル。

の残ロウを再利用してアロマキャンドルをつくりました。

そのキャンドルを灯して、各ご家庭で少しの間でんきを消してスローに（ゆつくり）すごす体験をしてみたいという企画です。短い時間でもプラグを抜いて過ごすことは、私たちの新たな文明の可能性を発見するプロセスになると私は思うのです。ぜひ一度試してみてくださいね。

ただ、お家での体験が難しい人もいるだろうと思います、お寺でも少しの間でん

きを消してゆつたと過ごす体験してもらいました。飯井晴雄さん（NPO法人「音楽は平和を運ぶ」オーケストラフルート奏者・ご門徒でもあります）に来ていただき、フルートを聴かせてもらいました。ジブリやディズニーなど、選曲が抜群に良く、子供たちもいっしょに歌ったりしてノリノリでした。

その後また室内オリンピックで汗をかい、恒例のかき氷大会。今年は大人数のつもりで抹茶シロップと餡子（あんこ）も準備したところ、子どもたちには人気が大に驚きました。



全部かけてみたり。



ブルーハワイにあんに練乳たっぷり（驚）。

最後に、今回は本通小の登校日と重なってしまいました。ごめんなさい。次回からは重ならないようにします。

**次回、お寺の子ども会は、10月14日（日）14時～16時です。**

世界でたったひとつのマイお念珠をつくろう！お念珠か腕輪念珠のいずれかひとつ。参加費500円  
また、12月報恩講仏の子の集いは25日（火）に決定しました。ご予約ください。